

滋賀県の地価と不動産取引の
動向に関するアンケート調査結果

～第27回滋賀県不動産市況DI調査(特別調査編)～

令和3年3月

滋賀県総合企画部県民活動生活課
公益社団法人滋賀県不動産鑑定士協会

新型コロナウイルス感染症拡大による不動産市場への影響

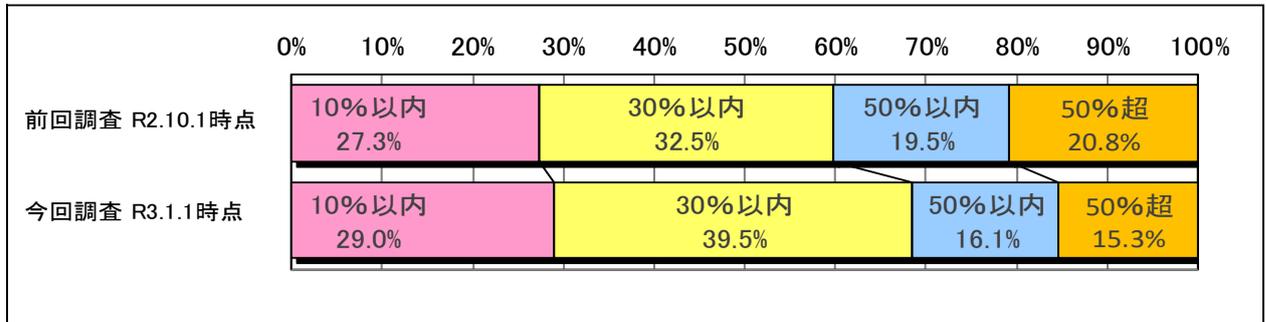
1. 3月以降の取扱件数

取扱件数が減少していると回答された方について、特に3月以降の取扱件数について、どの程度減少していますか？

(1) 全県集計

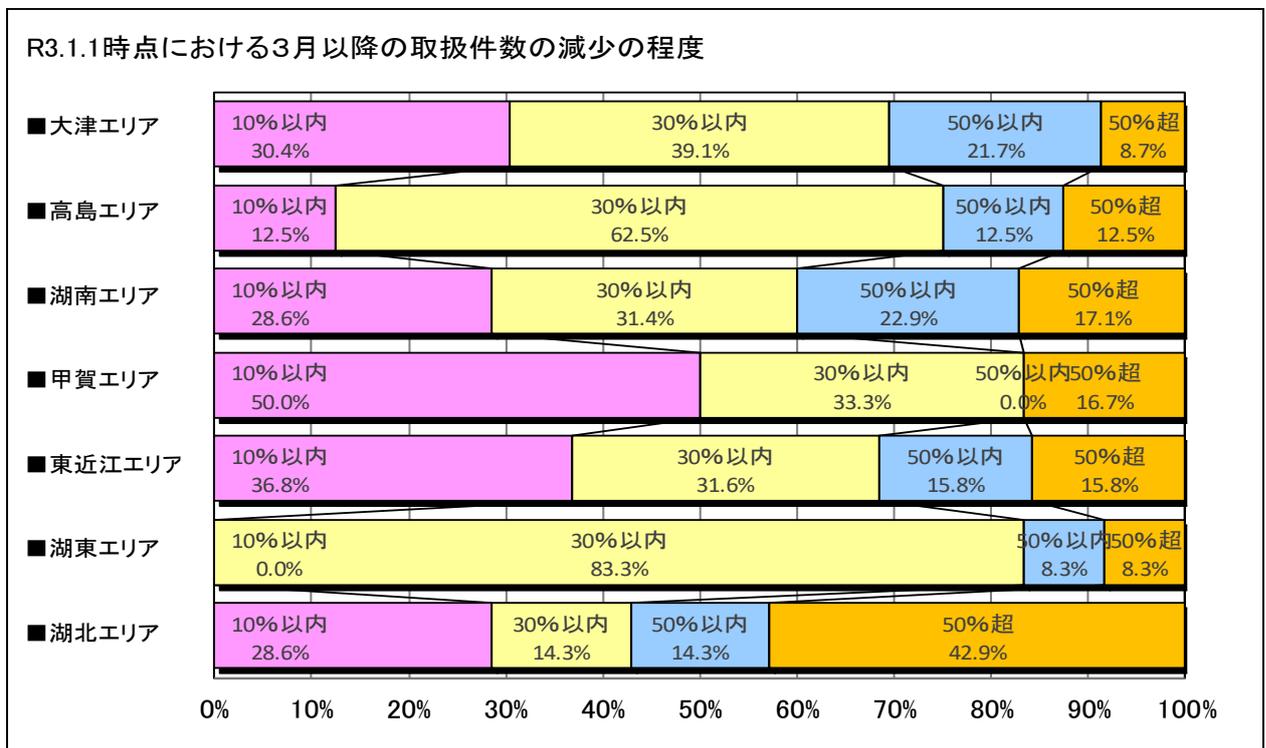
最も多い回答は「30%以内」(39.5%)、最も少ない回答は「50%超」(15.3%)であった。

今回は、前回と比較して「30%以内」が増加し、「10%以内」が若干増加し、「50%以内」、「50%超」が減少した。



(2) エリア毎の集計

大津エリアで最も多い回答は「30%以内」(39.1%)、最も少ない回答は「50%超」(8.7%)であった。高島エリアで最も多い回答は「30%以内」(62.5%)、最も少ない回答は「10%以内」、「50%以内」、「50%超」(12.5%)であった。湖南エリアで最も多い回答は「30%以内」(31.4%)、最も少ない回答は「50%超」(17.1%)であった。甲賀エリアで最も多い回答は「10%以内」(50.0%)、最も少ない回答は「50%以内」(0.0%)であった。東近江エリアで最も多い回答は「10%以内」(36.8%)、最も少ない回答は「50%以内」、「50%超」(15.8%)であった。湖東エリアで最も多い回答は「30%以内」(83.3%)、最も少ない回答は「10%以内」(0.0%)であった。湖北エリアで最も多い回答は「50%超」(42.9%)、最も少ない回答は「30%以内」、「50%以内」(14.3%)であった。



新型コロナウイルス感染症拡大による不動産市場への影響

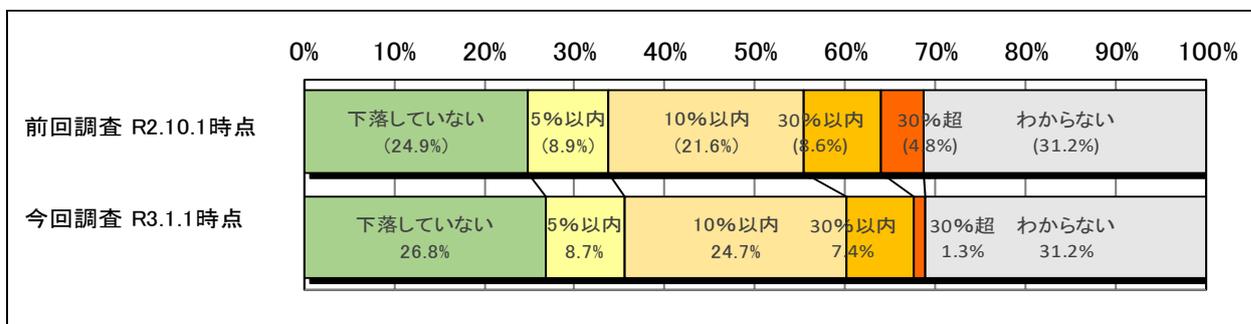
2. 3月以降の成約価格・売り希望価格

3月以降の成約価格・売り希望価格について、どの程度下落していますか？

(1) 全県集計

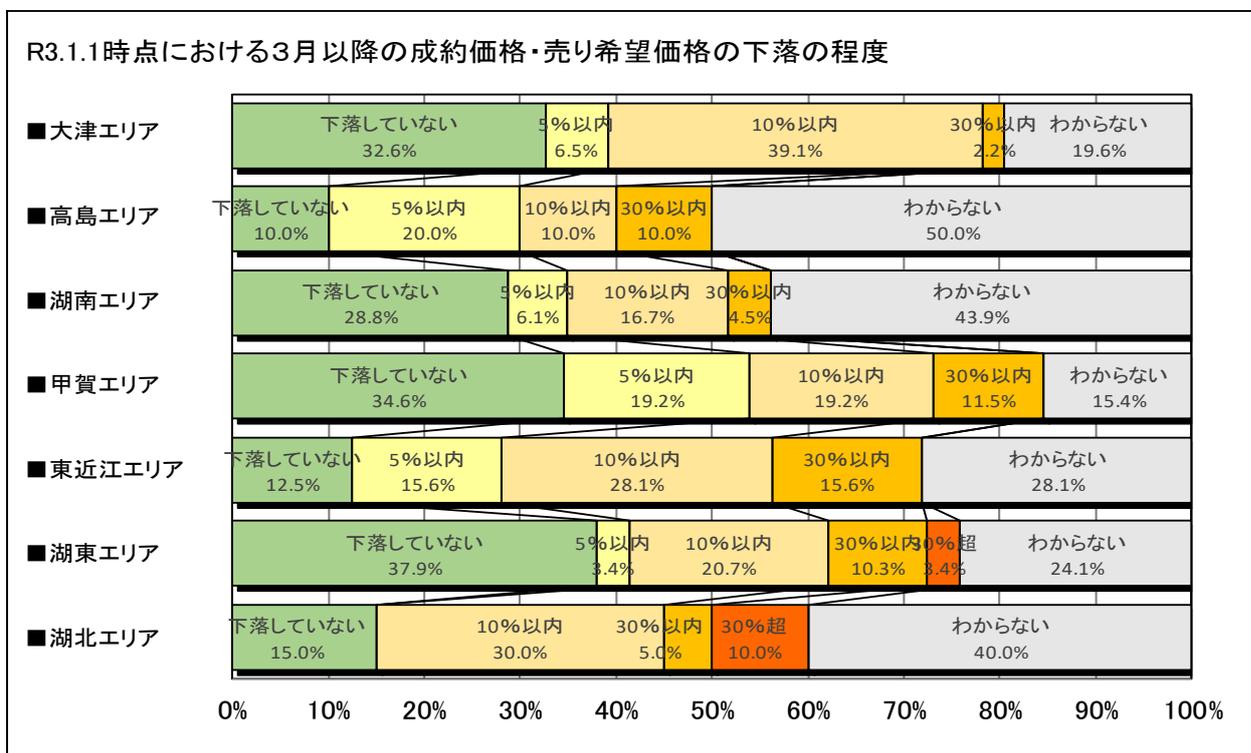
最も多い回答は「わからない」(31.2%)、最も少ない回答は「30%超」(1.3%)であった。

今回は、前回と比較して「10%以内」が増加し、「下落していない」が若干増加し、「5%以内」、「わからない」は同程度で、「30%以内」が若干減少し、「30%超」が減少した。



(2) エリア毎の集計

大津エリアで最も多い回答は「10%以内」(39.1%)、最も少ない回答は「30%超」(0.0%)であった。高島エリアで最も多い回答は「わからない」(50.0%)、最も少ない回答は「30%超」(0.0%)であった。湖南エリアで最も多い回答は「わからない」(43.9%)、最も少ない回答は「30%超」(0.0%)であった。甲賀エリアで最も多い回答は「下落していない」(34.6%)、最も少ない回答は「30%超」(0.0%)であった。東近江エリアで最も多い回答は「10%以内」、「わからない」(28.1%)、最も少ない回答は「30%超」(0.0%)であった。湖東エリアで最も多い回答は「下落していない」(37.9%)、最も少ない回答は「5%以内」、「30%超」(3.4%)であった。湖北エリアで最も多い回答は「わからない」(40.0%)、最も少ない回答は「5%以内」(0.0%)であった。



新型コロナウイルス感染症拡大による不動産市場への影響

3. 3月以降の家賃・地代の値下げ

商業系の家賃・地代について値下交渉がありますか？ ある場合はどの程度下落していますか？
住宅系の家賃・地代について値下交渉がありますか？ ある場合はどの程度下落していますか？

(1) 全県集計

① 商業系の家賃・地代

商業系で最も多い回答は「わからない」(40.7%)、最も少ない回答は「30%超」(3.1%)であった。

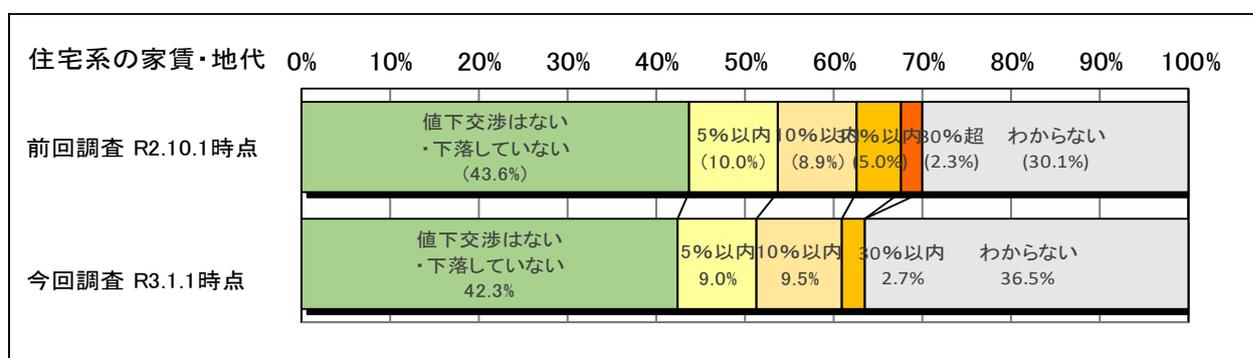
今回は、前回と比較して「わからない」が増加し、「5%以内」が若干増加し、「値下交渉はない・下落していない」、「10%以内」は前回と同程度で、「30%以内」、「30%超」が減少した。



② 住宅系の家賃・地代

住宅系で最も多い回答は「値下交渉はない・下落していない」(42.3%)、最も少ない回答は「30%超」(0.0%)であった。

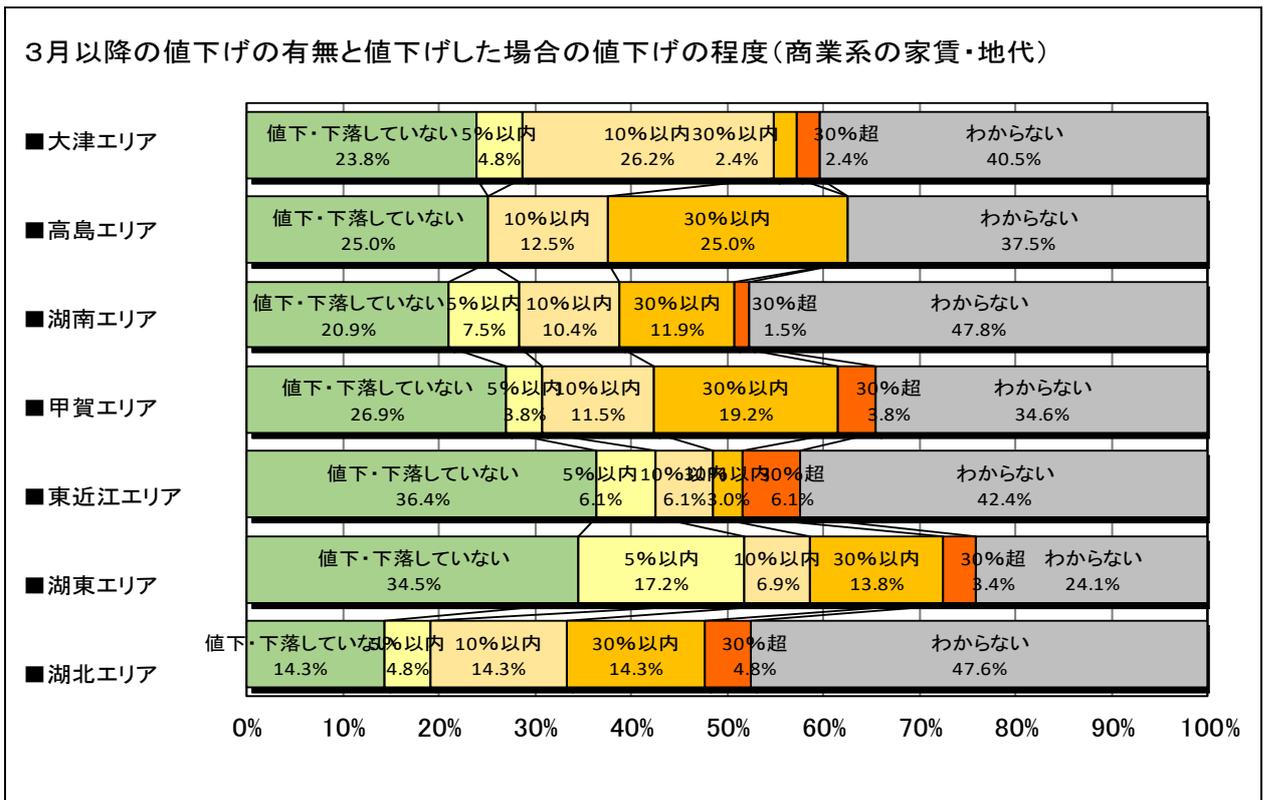
今回は、前回と比較して「わからない」が増加し、「10%以内」が前回と同程度で、「値下交渉はない・下落していない」、「5%以内」、「30%以内」、「30%超」が若干減少した。



(2) エリア毎の集計

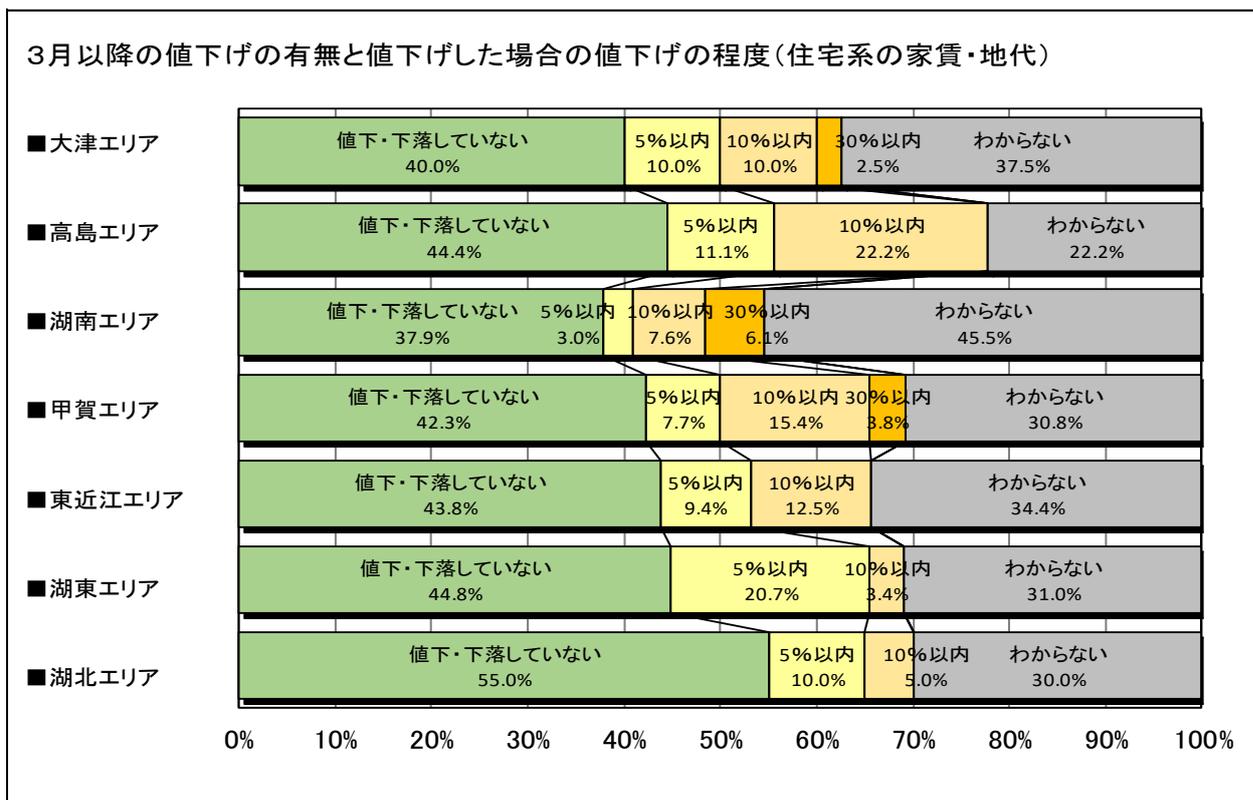
① 商業系の家賃・地代

大津エリアで最も多い回答は「わからない」(40.5%)、最も少ない回答は「30%以内」、「30%超」(2.4%)であった。高島エリアで最も多い回答は「わからない」(37.5%)、最も少ない回答は「5%以内」、「30%超」(0.0%)であった。湖南エリアで最も多い回答は「わからない」(47.8%)、最も少ない回答は「30%超」(1.5%)であった。甲賀エリアで最も多い回答は「わからない」(34.6%)、最も少ない回答は「5%以内」、「30%超」(3.8%)であった。東近江エリアで最も多い回答は「わからない」(42.4%)、最も少ない回答は「30%以内」(3.0%)であった。湖東エリアで最も多い回答は「値下・下落していない」(34.5%)、最も少ない回答は「30%超」(3.4%)であった。湖北エリアで最も多い回答は「わからない」(47.6%)、最も少ない回答は「5%以内」、「30%超」(4.8%)であった。



② 住宅系の家賃・地代

大津エリアで最も多い回答は「値下・下落していない」(40.0%)、最も少ない回答は「30%超」(0.0%)であった。高島エリアで最も多い回答は「わからない」(37.5%)、最も少ない回答は「5%以内」、「30%超」(0.0%)であった。湖南エリアで最も多い回答は「わからない」(47.8%)、最も少ない回答は「30%超」(1.5%)であった。甲賀エリアで最も多い回答は「わからない」(34.6%)、最も少ない回答は「5%以内」、「30%超」(3.8%)であった。東近江エリアで最も多い回答は「わからない」(42.4%)、最も少ない回答は「30%以内」(3.0%)であった。湖東エリアで最も多い回答は「値下・下落していない」(34.5%)、最も少ない回答は「30%超」(3.4%)であった。湖北エリアで最も多い回答は「わからない」(47.6%)、最も少ない回答は「5%以内」、「30%超」(4.8%)であった。



新型コロナウイルス感染症拡大による不動産市場への影響

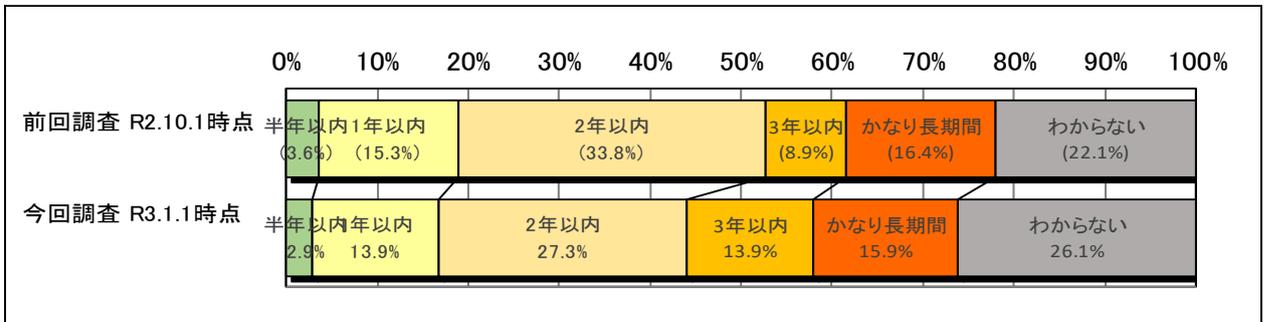
4. 不動産市場への影響はいつまで続くか

新型コロナウイルス感染症拡大による不動産市場への影響は、今後どれほどの期間続くか？

(1) 全県集計

最も多い回答は「2年以内」(27.3%)、最も少ない回答は「半年以内」(2.9%)であった。

今回は、前回と比較して「3年以内」、「わからない」が増加し、「半年以内」、「かなり長期間」は同程度で、「1年以内」が若干減少し、「2年以内」が減少した。



(2) エリア毎の集計

大津エリアで最も多い回答は「2年以内」(34.7%)、最も少ない回答は「半年以内」(4.1%)であった。高島エリアで最も多い回答は「わからない」(30.0%)、最も少ない回答は「半年以内」(0.0%)であった。湖南エリアで最も多い回答は「わからない」(25.7%)、最も少ない回答は「半年以内」(4.3%)であった。甲賀エリアで最も多い回答は「2年以内」(40.7%)、最も少ない回答は「半年以内」(3.7%)であった。東近江エリアで最も多い回答は「2年以内」(29.4%)、最も少ない回答は「半年以内」(0.0%)であった。湖東エリアで最も多い回答は「わからない」(36.7%)、最も少ない回答は「半年以内」、「かなり長期間」(3.3%)であった。湖北エリアで最も多い回答は「わからない」(39.1%)、最も少ない回答は「半年以内」(0.0%)であった。

